



統計法に基づく一般統計調査

政府統計

この調査票は、統計上の目的以外に使用することはありませんので、そのまま記入してください。
また、オンライン調査票による回答も可能ですが、詳しくは「記入の手引き」をご覧ください。

令和5年賃金引上げ等の実態に関する調査

調査票

(所在地)(企業名)

整理番号

シール添付

0001 0002 0003

シール添付

不明な点については、下記にご連絡ください。

(連絡先)

厚生労働省賃金引上げ等の実態に関する調査事務局(○○○株式会社)

電話:○○○○-○○○○

◆ 左記所在地、会社名に誤りがある場合は、赤字で訂正をお願いします。

【記入上の注意】

- この調査は、企業を単位として依頼しておりますので、本社(本店)のほかに、支店、工場、出張所などの事業所があれば、それらも含めて回答してください。
なお、本社(本店)以外の事業所にこの調査票が到着した場合は、お手数ですが本社(本店)の担当部署への回送をお願いします。
 - 記入に当たっては、「記入の手引き」をご覧いただき記入してください。
 - 記入担当者欄には、調査票の記入内容について、誤字・誤記されていただいく場合がありますので、記入担当者の所属部課名及び氏名等の記入をお願いします。
- (答質問中に“1)～33)”がある箇所は「記入の手引き」の「IV 調査項目について」に説明があります。

記入担当者	所属部課名	氏名
	電話 () - (内線)	
	E-mail	

法人番号

0000

※ 法人番号欄には国税庁から指定された13桁の法人番号を記入してください。

[すべての企業がお答えください。]

問1 企業全体の常用労働者¹⁾数(令和5年8月1日現在)、事業内容又は主たる製品名及び労働組合の有無についてお答えください。

企業全体の常用労働者数 (雇用期間を定めず雇用されている労働者数)	(令和5年8月1日現在)	
事業内容又は主たる製品名	人	

労働組合の有無	あり	1
	なし	2

0102

[質問中に1)、2)などの番号がふつてある箇所は、「記入の手引き」に説明があります。]

問2 令和5年1~12月の間の常用労働者の賃金の改定についてお答えください。

賃金の改定には、定期昇給²⁾、ベースアップ(ベア)³⁾、諸手当⁴⁾の改定などによる賃金の引き上げの他に、ベースダウン⁵⁾や賃金カット⁶⁾などによる賃金額の低下も含み、いずれかに1人でも該当者がいれば、賃金の改定を行った(又は行う)としてください。したがって、「賃金の改定を行わない」とは1人も賃金の改定を行わなかった場合のみが該当します。

[(1)は、すべての企業がお答えください。]

(1) 令和5年1~12月の間の賃金の改定について、該当する番号を1つ選び○で囲んでください。

賃金の改定を行った・行う	1人平均賃金を引き上げた・引き上げる ⁷⁾	1	→ (2)へ
	1人平均賃金を引き下げた・引き下げる ⁸⁾	2	
賃金の改定を行わない		3	→ 3ページの問3へ
未定である		4	→ 5ページの問6へ

0201

[(2)は、(1)で1又は2を選択した企業がお答えください。]

(2) 賃金の改定時期(改定後の賃金の適用開始時期)について、該当する番号をすべて○で囲んでください。

1~8月(実績)	1	→ 3のみを選択した企業は3ページの問3へ 0202
9~12月(予定・額決定)	2	
9~12月(予定・額未定)	3	

[(3)から(5)は、(2)で1又は2を選択した企業がお答えください。]

(3) 賃金の改定額を決定した日をご記入ください。なお、日まで不明の場合は、月のみ記入し、上旬・中旬・下旬のいずれかを1つ選び○で囲んでください。

月 日 (又は 上旬・中旬・下旬)	0203
-------------------	------

(4) 改定後の賃金の適用開始日、改定後の賃金の初回支払日をご記入ください。なお、日まで不明の場合は、月のみ記入し、前半・後半のいずれかを1つ選び○で囲んでください。

改定後の賃金の適用開始日 ¹⁰⁾	月 日 (又は 前半・後半)	0204
改定後の賃金の初回支払日 ¹¹⁾	月 日 (又は 前半・後半)	0205

(5) 令和5年1~12月の間の賃金の改定額、改定率(予定を含む)をご記入ください。同期間に内に賃金の改定が複数回ある場合は、合計した賃金の改定額、改定率をご記入ください。

賃金の改定額には、賃金引き上げ該当者の改定額を合計し、賃金引き下げがあれば、引き下げ該当者の改定額を合計し、それらを合算して全常用労働者数で平均してください。

マイナス符号	
0206	1人平均賃金の改定額 ¹²⁾
0207	1人平均賃金の改定率 ¹²⁾

* 計算方法は、「記入の手引き」7~8頁を参照してください。

定期昇給制度がある企業は3ページの問3(2)で、うち数として定昇額、定昇率をご記入ください。

問3 定期昇給(定昇)制度及び賃金カットについてお答えください。

[(1)は、問2(1)で1、2又は3を選択した企業がお答えください。]

- (1) 令和5年1～12月の定期昇給制度の実施状況について、管理職¹³⁾・一般職それぞれ、該当する番号を1つ選び○で囲んでください。定期昇給制度がある場合は、定期昇給とペア等の区別の有無とペア等(ベースアップ及びベースダウン)の実施状況について、該当する番号を1つ選び○で囲んでください。

一部の常用労働者に対してのみペアを行った・行う場合でも、ペアを行った・行うとしてください。

①管理職

定期昇給制度の有無と実施状況		
定期昇給制度あり ¹⁴⁾	定期昇給を行った・行う	1
	定期昇給を行わなかった・行わない	2
	定期昇給を延期した	3
	定期昇給制度なし	4

0301

定期昇給とペア等の区別の有無とペア等の実施状況		
定期昇給とペア等の区別あり	ペアを行った・行う	1
	ペアを行わなかった・行わない	2
	ベースダウンを行った・行う	3
	定期昇給とペア等の区別なし	4

0302

②一般職

定期昇給制度の有無と実施状況		
定期昇給制度あり ¹⁴⁾	定期昇給を行った・行う	1
	定期昇給を行わなかった・行わない	2
	定期昇給を延期した	3
	定期昇給制度なし	4

0303

定期昇給とペア等の区別の有無とペア等の実施状況		
定期昇給とペア等の区別あり	ペアを行った・行う	1
	ペアを行わなかった・行わない	2
	ベースダウンを行った・行う	3
	定期昇給とペア等の区別なし	4

0304

[(2)は、問2(2)で1又は2を選択し、問3(1)で「定期昇給を行った・行う」と回答した企業がお答えください。]

- (2) 1人平均賃金の改定額、改定率のうち、定期昇給制度に基づく定期昇給額、定期昇給率についてお答えください。

0305 1人平均賃金の改定額のうち 定期昇給額 ¹⁵⁾	千	百	十	个	円
0306 1人平均賃金の改定率のうち 定期昇給率 ¹⁵⁾	千	百	十	个	%

[(3)及び(4)は、問2(2)で1又は2を選択した企業がお答えください。]

- (3) 賃金カット(基本給、諸手当の減額)の実施状況について、該当する番号を1つ選び○で囲んでください。

賃金カット ⁶⁾ の有無		
賃金カットを	行った・行う	1
	行わなかった・行わない	2

0307

→ 4ページの問4へ

- (4) 賃金カットの対象者¹⁶⁾について、管理職・一般職それぞれ、該当する番号を1つ選び○で囲んでください。対象者が一部又は全員の場合は、賃金カットの内容についても、該当する番号をすべて○で囲んでください。

管理職	一部	1
	全員	2
	対象者なし	3

0308

賃金カットの内容		
基本給の減額 ¹⁷⁾ を行った・行う	1	
諸手当の減額 ¹⁸⁾ を行った・行う	2	

0309

一般職	一部	1
	全員	2
	対象者なし	3

0310

賃金カットの内容		
基本給の減額 ¹⁷⁾ を行った・行う	1	
諸手当の減額 ¹⁸⁾ を行った・行う	2	

0311

[問2(2)で1又は2を選択した企業がお答えください。]

問4 賃金の改定方式について、該当する番号を1つ選び○で囲んでください。

個別賃金方式 ¹⁹⁾	1
個別賃金方式及び平均賃上げ方式 ²⁰⁾ の両方式	2
平均賃上げ方式	3
その他 具体的に記入願います。	4

* 個別賃金方式、平均賃上げ方式のどちらにも当てはまらない場合は、「その他 4」に○を付け〔 〕に記入をしてください。

0401

[問2(1)で1、2又は3を選択した企業がお答えください。]

問5 令和5年1～12月の賃金の改定の決定²¹⁾(改定を予定しているが、額が未定の場合を含む)の際に、企業全体として、最も重視した(重視する)要素を1つ、そのほかに重視した(重視する)要素を2つまで選び○印を付けてください。

なお、個人の能力や個人の業績評価によって賃金の改定を行い、改定の際に企業全体として重視した要素のない企業は「重視した要素はない」のみに○印を付けてください。

	最も重視	そのほかに重視
企業の業績		
世間相場		
雇用の維持 ²²⁾		
労働力の確保・定着 ²²⁾		
物価の動向		
労使関係の安定		
親会社又は関連(グループ)会社の改定の動向		
前年度の改定実績		
その他の要素		
重視した要素はない		

0501

① 「企業の業績」の評価内容と、その判断に当たり重視した(重視する)ものについて、それぞれ該当する番号を1つ選び○印を付けてください。

企業の業績評価	
良い	1
悪い	2
どちらともいえない	3

0502

判断に当たって重視したもの	
実績	1
見込み	2
実績、見込みども	3

0503

② どのような企業の賃金状況を参考に、世間相場を重視した(重視する)か、最も重視した(重視する)もの1つ、そのほかに重視した(重視する)ものを2つまで選び○印を付けてください。

	最も重視	そのほかに重視
同一産業上位企業 ²³⁾		
同一産業同格企業 ²³⁾		
他産業の企業		
同一地域企業		
系列企業		
その他		

0504

具体的に記入願います。

[すべての企業がお答えください。]

問6 賞与(ボーナス)の支給状況についてお答えください。

- (1) 昨年の冬(令和4年9月～令和5年2月)の賞与の支給について、該当する番号を1つ選び○で囲んでください。また、支給した場合は支給額、月数についてもご記入ください。

昨年の冬の賞与	
支給した	1
支給していない	2

→ 昨年の冬の賞与支給額、月数をご記入ください。
(期間内に複数回支給した場合は、合計をお答えください。)

0602 1人平均賞与支給額²⁴⁾ [] 円
0603 1人平均賞与支給月数²⁵⁾ [] か月

- (2) 今年の夏(令和5年3月～8月)の賞与の支給について、該当する番号を1つ選び○で囲んでください。また、「支給した又は支給する(額決定)」の場合は、支給額、月数をご記入ください。どのように決めたかについては、該当する番号を1つ選び○で囲んでください。

今年の夏の賞与	
支給した又は支給する(額決定)	1
支給するが額は未定	2
支給しない	3
未定 ²⁶⁾ である	4

→ 今年の夏の賞与支給額、月数をご記入ください。
(期間内に複数回支給した場合は、合計をお答えください。)

0605 1人平均賞与支給額 [] 円
0606 1人平均賞与支給月数 [] か月

→ 今年の夏の賞与支給額は、どのようにして決めましたか。該当する番号を1つ選び○で囲んでください。

業績運動式 ²⁷⁾	1
労使交渉	2
その他 具体的に記入願います。 〔 〕	3

0607

労働組合のない企業は以上で記入は終わりです。ご協力ありがとうございました。

調査票の記入が終わりましたら、同封の返信用封筒をご使用のうえ、令和5年8月10日までにご提出ください。

[以下は労働組合がある企業がお答えください。]

問7 労働組合からの令和5年の賃上げ要求交渉についてお答えください。

- (1) 労働組合からの賃上げ要求交渉の有無について、該当する番号を1つ選び○で囲んでください。要求交渉があった場合は、要求月日をご記入ください。なお、日まで不明の場合は、月のみ記入し、前半・後半のいずれかを1つ選び○で囲んでください。

また、要求内容について該当する番号を1つ選び○で囲んでください。要求内容が「具体的な賃上げ額を要求」の場合は、要求額²⁸⁾についてもご記入ください。

賃上げ要求交渉の有無	あり	1	7ページの問8へ	要求月日	
	なし	2		月 日 (又は 前半・後半)	

0701 0702

要求内容		要求額
具体的な賃上げ額を要求	1	
賃金体系維持 ²⁹⁾	2	0704

0703

- (2) 妥結の有無について、該当する番号を1つ選び○で囲んでください。

妥結の有無	
妥結した	1
妥結していない	2

0705 7ページの問8へ

- (3) 妥結内容について該当する番号を1つ選び○で囲んでください。また、妥結内容が「具体的な賃上げ額を回答」又は「具体的な賃下げ額を回答」の場合は、妥結額³⁰⁾及び賃金改定率³¹⁾についてもご記入ください。

妥結内容		マイナス符号	0707
具体的な賃上げ額を回答	1		
具体的な賃下げ額を回答	2		
賃金体系維持	3		
賃金の改定を行わない ³²⁾	4		

0706 7ページの問8へ

妥結額	円			
賃金改定率	%			

0708

[以下は労働組合がある企業がお答えください。]

問8 労働組合からの、昨年の冬(令和4年9月～令和5年2月)の賞与と今年の夏(令和5年3月～8月)の賞与の要求交渉についてお答えください。

- (1) 昨年の冬と今年の夏の賞与のどちらか又は双方の要求交渉について、該当する番号を1つ選び○で囲んでください。

賞与要求 交渉の有無	あり	1
	なし	2

0801

- (2) 年間臨給状況³³⁾(夏・冬の賞与を交渉し、決定する方式)について、該当する番号を1つ選び○で囲んでください。

年間臨給状況	
各期型	1
夏冬型	2
冬夏型	3
その他	4

0802

(3)へ

(5)へ

(3)へ

これで調査は終わりです。

- (3) 昨年の冬の賞与について、労働組合の要求額・要求月数をご記入ください。
どちらか一方のみ要求があった場合は、要求のあった方を記入してください。

組合員1人平均要求額 千 百 十 円 要求月数 月 日 か月

0803 0804

- (4) 今年の夏の賞与について、労働組合の要求額・要求月数をご記入ください。
どちらか一方のみ要求があった場合は、要求のあった方を記入してください。

組合員1人平均要求額 千 百 十 円 要求月数 月 日 か月

0805 0806

〔問8(2)で1又は4と答えた企業はこれで調査は終わりです。〕

〔(5)は、問8(2)で2又は3を選択した企業がお答えください。〕

- (5) 夏冬型及び冬夏型それぞれ1年間の賞与について、労働組合の賞与要求額・要求月数をご記入ください。また、要求交渉の結果妥結した年間の妥結額、妥結月数についてもご記入ください。
額・月数のどちらか一方のみ要求及び妥結した場合は、要求及び妥結した方をご記入ください。

組合員1人平均年間要求額 千 百 十 円 年間要求月数 月 日 か月

0807 0808

組合員1人平均年間妥結額 千 百 十 円 年間妥結月数 月 日 か月

0809 0810

ご協力ありがとうございました。

調査票の記入が終わりましたら、同封の返信用封筒をご使用のうえ、令和5年8月10日までにご提出ください。